

主催事業新聞



発行日：3月8日(日)
Vol. 10



自然は友だちキャンプ

チャレンジ！冬遊び隊

二月二十一日(土)～二十二日(日)、岐阜市少年自然の家で「泊二日のキャンプ「チャレンジ！冬遊び隊」が開催され、小学校四年生～中学校二年生の子どもたち五十二名が参加しました。
この催しは、自然の中で活動の楽しさを味わうとともに、初めて会う仲間と一緒に、協力して活動を成し遂げるよさが実感できることを目的に年三回開催しています。

今回は、自然は友だちキャンプの第三弾「冬遊び隊」参加した子どもたちの、活動の様子を紹介します。

◆テント設置～家型テント～◆

はじめの会の後、いよいよ冬遊び隊のスタートです。最初のプログラムは家型テント設置。

テント設置は、班の仲間との協力が試されます。でも、班の仲間とは出会ったばかり・・・。

緊張しつつも、仲間どうしで声をかけ合い、安全にテントをたてることができました。みんな力を合わせて頑張ったことで、緊張感もほぐれ、笑顔でお話をする姿がでてきました。



「みんなで支えて！せーの！」



「もう少しこっちはよー！」

◆野外炊事～煮込みラーメン～◆
テントをたてたら、お腹が空いたね。次の活動は野外炊事です。

本日のメニューは
【煮込みラーメン】

かまどに薪を組んで火をおこし、切った野菜を煮込んで煮込みラーメンを作りました。
夕方になり、辺りの気温は少しずつ落ちてきて、寒さを感じるようになってきました。

こんなときに嬉しいのは温かいご飯！温かいラーメンで体はポカポカになったね。みんなで作った夕食は最高に美味しかったです。

2月ということで、水はとても冷たくて片づけは大変だったけれど、何度もうり直しした厳しい点検にも負けず、最後までやりきることができました。みんなの最後までやりきる姿はとても嬉しかったです。



「かまど、あったかいね～」



片づけも頑張るぞ！



協力して作るぞ！



「いただきますー！」

◆キャンプファイヤー◆



夕食を食べ終わったら、みんなのお楽しみキャンプファイヤー。今日の夜はみんなで盛り上がるぞー。
まずは、火の神様を迎え入れるための火をおこします。班ごとに火おこしに挑戦し、全ての班の火がついたら、火の神様の登場です！ファイヤーを囲み、ゲームにダンス、最後はみんなで歌を歌って終わりました。



火おこしでは、なかなかつかなかった班もあったけれど、周りの班の応援も後押しとなり、最後まで諦めずに挑戦することができました。司会者のたくみな盛り上げと、子どもたちの熱気で大盛り上がりでのキャンプファイヤーとなりました。

◆自然散策◆



二日目は、テント片づけからスタートです。雨に降られたけれど、最後までやりきることができました。テント片づけが終わったら自然散策に出発です。散策の途中に設けられたポイントでは、山に登ったり、丸太を転がしたりと、普段あまり体験しない活動にチャレンジしました。体を思い切り動かすポイントが多かったので、体はポカポカ！みんなナイスファイトだ！

◆冬遊び隊を終えて◆



この2日間で仲間との絆や、自然の素晴らしさなど、みんなと一緒に活動することで実感することができました。
みんなと楽しくキャンプができ、みんなの頑張る姿、やりきる姿を見ることができてとてもよかったです。来年度も一緒にキャンプができるのを楽しみにしています！